

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

経営理念

顧客第一主義を念頭に、顧客ニーズに応え、エネルギー資源を有効活用し、世界に通用する商品で社会に貢献

営業利益率
8%以上

自己資本比率
55%以上

② 中長期の経営戦略

1. 営業・生産の強化

営業活動強化と設計・生産改善による生産性・品質向上、新製品開発と研究開発プロジェクト参画

3. 原価低減と価格適正化

銅及び銀価格の高止まりに対応し、総合的な原価低減活動と価格適正化を継続推進

2. グローバル組織の最適化

品質・営業・技術開発・生産・購買のすべてについてTEAM TERASAKIとしてグローバル組織の有効活用と最適化を追求

4. 為替リスク対応

資金運用・調達最適化と営業・購買・生産・財務・設備投資の改善により為替リスク最小化

③ 対処すべき課題

① 原材料価格と為替変動

- 銅・銀価格高止まりが利益を圧迫
- 原価低減と価格適正化を継続推進
- 為替リスク最小化に向けた営業・財務の改善

② 事業継続計画への対応

- 地政学リスク・自然災害・感染症流行への備え
- 生産拠点強化と再構築を推進
- BCP考慮した生産体制で操業停止に対応

③ 地域別事業展開

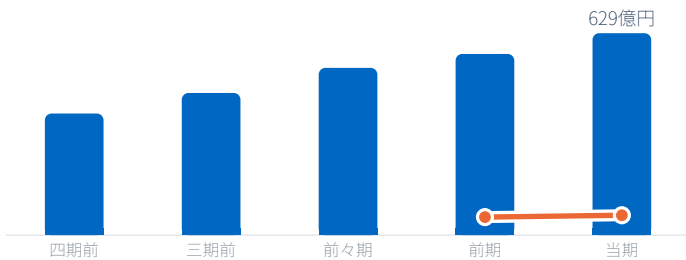
- 日本：船舶用システムでIoT・ビッグデータ活用や環境対応ビジネス拡大
- アジア：中国・韓国造船業でLNG運搬船等高付加価値船の営業強化
- ヨーロッパ：機器製品の新製品拡販とOEM関係強化、レトロフィット事業拡大

面接で使えるポイント

- 顧客第一主義を基に、情報通信技術とコンピューター応用技術の融合で未来のエネルギー制御を究める
- 営業利益率8%以上・自己資本比率55%以上の中期目標達成に向け、TEAM TERASAKIとしてグローバル組織を最適化
- 銅・銀価格高止まりや為替変動への対応と、BCP考慮した生産体制で事業継続性を強化

証券コード 6637

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
629億円営業利益率
9.9%財務健康度
69点 / 100点

将来性 晴れ時々曇り / 就活偏差値 51.0（当サイト算出の参考指標）

平均年収
592万円

電気機器内 190位/225社

平均年齢
39.6歳

電気機器内 211位/225社

平均勤続
16.7年

電気機器内 91位/225社

女性管理職
8.6%

電気機器内 43位/182社

男性育休
33.3%

電気機器内 165位/171社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: 寺崎電気産業[6637]: 剰余金の配当に関するお知らせ 20

